

区画整理だより



事業の進捗状況及び今年度の予定

今年度は、国からの予算もほぼ予定通り配分されましたので、一般地権者の皆様からの先行買収を完了させ、換地計画(案)を作成し、将来換地となる仮換地を皆様にお示しする予定です。

《先行買収について》

平成20年度から行っている先行買収については、平成22年度末までに約11,600㎡と計画面積の約4分の3を買収いたしました。今年度は約3,700㎡の用地を取得して、一般地権者の皆様の先行買収は完了いたします。

《埋蔵文化財の試掘調査結果》

駅の西側において、計15箇所試掘調査を行い、そのうち3箇所において埋蔵文化財が確認されました。今後事業スケジュールと照らし合わせながら、市の文化財課と十分協議を行い対応してまいります。



《仮換地指定について》

今年度予定している先行買収の契約の目途が立ち次第、換地計画(案)を作成し、年度内には仮換地指定を行う予定です。仮換地指定に向けて下記の調査等を行います。

- ・土地の権利・利用状況調査のため、職員が直接お伺いします。(6月実施予定)
- ・土地評価や換地設計の基準について審議会や評価員に諮問し、説明会を行います。
- ・仮換地について、個別に説明する供覧を行います。

《その他の項目》

・まちづくり活動の支援について

将来のまちづくりについて、専門コンサルタントの派遣の継続など、引き続きまちづくり活動の支援を行います。



・土壤汚染について

今年度は、昨年の調査で土壤汚染が判明した自動車整備工場跡地において、汚染土壤の処理工事を行います。工事は6月頃を予定しており、汚染土壤を搬出し、汚染のない土壤と入替ます。

現場事務所が開設されます！

今年7月に現場事務所が開設される予定です。場所はサクラメント通り沿いのJR四国敷地の一部を借用します。

*開設日が決まりましたら、お知らせいたします。



現場事務所開設予定地

愛媛県からのお知らせ

■事業の進捗状況

愛媛県が実施しているＪＲ松山駅付近連続立体交差事業では、平成２２年度に新車両基地・貨物駅区間（伊予市、松前町）と行き違い線区間（松山市土居田、保免、市坪）において、用地買収や工事等に着手しました。

今年度は、これらの用地買収、工事を引き続き進めるほか松山駅付近の鉄道高架化に必要な基礎資料を作成するため、測量や調査等を実施する予定としています。



鉄道高架イメージ

説明会での主な質問・意見等

Ｑ自宅の耐震補強をしたいが補償はどうなるか？

Ａ建物を維持するための費用となり、補償金はほとんど変わりません。

Ｑ駅舎はどのようなになるのか？

Ａ駅舎はＪＲの建物であり、現時点では決まっていないと伺っています。
今後関係機関と連携し、協議してまいります。

Ｑ仮換地指定が行われると、今の土地は使用できなくなるのか？

Ａ仮換地指定通知とは別に土地の使用が出来なくなる時期をお知らせします。

Ｑ減歩率の根拠となる土地の評価は誰が行うのか。

Ａ土地評価員や審議会の意見を踏まえて、施行者である市が土地評価を行います。



相談所のご案内

下記のとおり相談所を設置します。個別にご相談をお受けしますので、お気軽にお立ち寄りください。

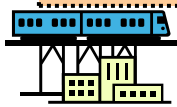
【設置日時・場所】※日によって違いますのでご注意ください。

★南江戸本村集会所 １階会議室

5月20日・5月27日	金曜日	13:30～16:30
5月22日・5月29日	日曜日	13:30～16:30
5月23日・5月30日	月曜日	18:00～20:00

★新玉公民館 １階大会議室

5月25日・6月1日	水曜日	18:00～20:00
------------	-----	-------------



★松山駅周辺整備課のＨＰ★ <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/matsuyamaeki/>
随時更新しておりますので、ぜひチェックしてみてください。

